



おおうら ゆみ

# 大浦 由美

教授

所属

観光学部

出身地

埼玉県ふじみ野市

出身校

- 信州大学
- 信州大学大学院

趣味

ハンドクラフト

## 研究テーマ（専門分野）

森林経済学、森林政策論、森林空間利用

## 研究概要

「交流で育む豊かな森・人・里の暮らし」をテーマとして、次のような視点から研究を行っています。

- ①地域資源管理における多様なパートナーシップの形成に関する研究：農林業の営みを通じた森づくりや棚田の維持が困難になった今日において、農山村地域だけでなく、都市域の自治体や住民、企業などとの幅広い連携によるサポートが重要な役割を果たしています。
- ②森林空間を総合的に活用したツーリズムに関する研究：健全で豊かな森林を将来にわたって維持するためには、森づくりの拠点である農山村地域の再生が不可欠です。森林空間を含む地域資源を最大限に活用したツーリズムの発展は、地域再生への大きな力になると考えています。

## 主な研究業績（論文や著書）

著書：『大学的和歌山ガイドーこだわりの歩き方』（昭和堂、2018年、共編者）、『ここからはじめる観光学：楽しさから知的好奇心へ』（ナカニシヤ出版、2016年、分担執筆）、『都市と農村：交流から協働へ』（日本経済評論社、2011年、分担執筆）

論文：「Transition of Forest Tourism Policies in Japanese National Forest Management」『Tourism Planning & Development 15 40-54, 2017年』「1990年代以降における都市農山村交流の政策的展開とその方向性」『林業経済研究』54(1)40-49, 2008年

## 主な社会貢献活動（各種委員会委員）

- 和歌山県森林審議会 委員
- 和歌山県環境審議会 委員
- 紀の国森づくり基金運営委員会 委員
- 「木曾悠久の森」管理委員会 委員
- みえ森と緑の県民税評価委員会 委員

## メッセージ

森林をはじめとする地域資源を活用した地域づくりには、地域外からの「力」を上手に取り込んで、地域の内発的発展に繋げていく仕組みづくりが重要だと思います。地域課題の抽出から、ビジョンづくりや地域づくり戦略の策定・実施の支援など、お気軽にご相談下さい。